

次期財務会計システム調達仕様策定委託業務 落札者決定基準

1 落札者決定基準の位置づけ

この落札者決定基準は、北海道が実施する次期財務会計システム調達仕様策定委託業務の調達において、総合評価一般競争入札方式により落札者を決定するための基準を示すものである。

2 総合評価による落札者の決定方法

有効な入札書を提出した者であって、予定価格の範囲内である入札価格を提示した者のうち、提案書の評価を行い算出した入札価格以外の要素に係る評価点（以下「技術点」という。）と入札価格にかかる評価点（以下「価格点」という。）を合計して得た数値（以下「総得点」という。）が最も高い者を落札者とする。

なお、価格点と技術点の配分は下記のとおり 1： 3 とする。

この場合において、総得点が最も高い者が 2 者以上あるときは、その中で技術点が最も高いものを落札者とする。さらにその中で技術点が最も高い者が 2 者以上ある場合はくじにより落札者を決定する。

$$\text{総得点（1,200 点満点）} = \text{価格点（300 点満点）} + \text{技術点（900 点満点）}$$

3 評価の方法

価格点及び技術点の算出方法は以下のとおりとする。

（1）価格点

価格点（300 点満点）は、次の式により算定する。

なお、予定価格を超えた場合は失格とする。

$$\text{価格点} = \text{価格点の配分得点（300 点）} \times \left(1 - \text{入札金額} \div \text{予定価格} \right)$$

※小数点以下第 5 位を四捨五入

（2）技術点

技術評価点は、別記「次期財務会計システム調達仕様策定委託業務総合評価基準」に示すところにより評価を行い、各評価項目の得点を合計して得た数値とする。

（ア）基礎点

業務を行うために必須としている要件であり、すべての要件を満たしているものを「合格」、要件を 1 つでも満たしていないものは「失格」とする。

（イ）加算点

加算点の項目の要件を満たす場合は各項目で定める点を付与する。

なお、配点率を定めている項目は、配点の上限の範囲内で評価ランクによりA～Eの評価を行い、それぞれのランクに該当する配点率を各評価項目の配点に乗じて算出する。

なお、各項目における審査委員の評価基準は以下のとおり。

評価ランク		配点率
A	優れた内容である	100%
B	十分な内容である	75%
C	最低限の内容である	50%
D	内容が不足している	25%
E	記載がない	0%

(ウ) 最終技術点

入札参加者の技術点については、審査委員による採点の合計点のうち最高点及び最低点を除く委員の平均点をもってその得点とする。

算出にあたっては、小数点第4位を四捨五入し、小数点第3位止めとする。

5 留意事項

(1) 提案書

「提案書作成要領」に基づき、具体的かつ分かりやすく作成すること。

なお、当該提案書により、要求仕様書記載の項目の内容を超える提案がなされている場合、当該提案内容については、入札価格及び見積金額に含まれるものとする。

また、提出された提案書の差し替え及び再提出は認めない。

(2) ヒアリング

審査にあたっては必要に応じヒアリングを行い提案書や添付書類の確認を行う。